

## 文章の「正誤・訂正」とデータの「中央値」の用語説明

### 文章の正誤・訂正

P111 ㊄ 征服警備員 ⇒ 制服警備員

P113 ㊄ 損害賠償請求した人数 平均値 36 ⇒ 中央値 36

P114 1 行目 中心値 ⇒ 平均値

P114 最終行 低平均値 ⇒ 平均値

### 「中央値」の用語説明

中央値（ちゅうおうち、英: median）とは、代表値の一つで、有限個のデータを小さい順に並べたとき中央に位置する値。たとえば 5 人の人がいるとき、その 5 人の年齢の中央値は 3 番目に年寄りな人の年齢である。ただし、データが偶数個の場合は、中央に近い 2 つの値の算術平均をとる。中央値の事を、メディアン、メジアン、中間値とも呼ぶ。

中央値は平均値と類似した目的で使うが、用途によっては中央値のほうが平均値よりも優れていることがある。これは、たとえば年収の場合を考えてみるとわかりやすい。

貧富の差が激しい国では、一部の富裕層が平均年収をつり上げてしまっている為、平均年収は「普通の人」の年収よりもずっと高い値になってしまう。この為平均年収は「普通の人」の生活水準を推し測るには向かない。例えば、人口 100 人の集落で、90 人が年収 200 万円だとしても、10 人が年収 5000 万円であれば平均年収は 680 万円となってしまう、実態と大きくかけ離れることになる。

一方中央値は、年収が低い順（高い順）に国民を並べたときに丁度真ん中になる人の年収を表している為、一部の富裕層の年収は中央値に影響せず、中央値は「普通の人」の生活水準により近くなる。

実際、例えば億万長者が小さな町に引っ越してくれば平均年収はつり上がってしまうが、年収の中央値はほとんど変わらない。大金持ちが一人引っ越して来たただけで、「普通の人」の生活水準が変化するとはいえず、中央値のほうがより直感に近い事がわかる。

【出典 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%AD%E5%A4%AE%E5%80%A4>】

以上